

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.

「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：住友大阪セメント株式会社 様

開催場所：須崎市神田

「住友大阪セメント

～須崎 未来を拓く森」

開催日：令和3年2月20日（土）

参加者数：25名

（住友大阪セメント様、須崎市、
須崎地区森林組合、高知県）



令和3年2月20日（土）に、住友大阪セメント株式会社様、須崎市、高知県による交流活動が行われました。

開会式では、住友大阪セメント株式会社高知工場副工場長内田進介氏、須崎市長楠瀬耕作氏から、ご挨拶いただきました。

<開会式の様子>



開会式の後には、間伐体験です。森林組合職員のもと、ノコギリを使っての間伐です。木を倒す方向を見極めて、慎重かつ迅速に作業を行います。





間伐作業で伐採した間伐材は、グラッフルという機械で集材し、ハーベスタという機械で枝と間伐材を分ける造材を行い、均等な長さに切り分けていきました。
通常では、なかなかできない体験です。

残念ながら、今年は新型コロナウイルスの影響により、地元の食材をふんだんに使用した昼食会は開催できませんでしたが、また来年度の昼食会をお楽しみに！

最後は、須崎地区森林組合長細木啓延氏による閉会の御挨拶の後、本年の交流事業は終了となりました。

参加された皆様、お疲れ様でした！また来年もお待ちしております。

人が森を助ける。
森が人を助ける。

